

(2) 入学者に関する受け入れ方針、入学者数、収容定員、在学者数、卒業生数、進学者数、就職者数及び卒業後の主な進路

(2)-1 入学者に関する受入方針

平成28年5月1日現在

| 埼玉工業大学 工学部 |  |
|------------|--|
| 機械工学科      | <p>【入学者に関する受け入れ方針】</p> <p>機械工学科では、建学の精神である使命感・人生観・連帯感の涵養を礎として、機械工学の方面で社会に貢献できる人材の育成を目的としている。</p> <p>本学科では、機械工学を学ぶ基礎学力を有し、機械技術者になることへの夢を抱いて、常に自分を磨くことを考えながら社会に貢献する意欲のある人材を受け入れる。</p>  |
| 生命環境化学科    | <p>【入学者に関する受け入れ方針】</p> <p>いずれの専攻においても、化学、生物学、数学、英語などの基礎学力の向上のみならず、自然科学の幅広い総合的な知識並びに実験科学等の実学に対して深い興味と素質を持ち、生命科学・環境科学・材料科学分野の発展に貢献しうる問題解決能力と実践的応用力を潜在的に併せ持つ入学生を選抜している。</p> <p>具体的には、次のような学生像が本学科に適合すると考える。</p> <p>(1)自然科学に深い興味や関心をもち、以下に例示するテーマを基盤として積極的に取り組む意欲のある人。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生物や生命の仕組みの探求と機能解明、および工学的応用</li> <li>・環境の保全(地域的・地球的視野のいずれでも)とその環境浄化技術の開発、および新エネルギー開発</li> <li>・物質や材料の機能の解明や創製、および新素材、新規機能材料の開発</li> </ul> <p>(2)いわゆる「実験」が好きで、技術力、実践力を実社会で大いに発揮したい人。</p> <p>(3)好奇心が旺盛で、失敗を恐れず積極的にチャレンジする挑戦心に富む人。</p> <p>(4)自らの興味に沿った活動を積極的に展開し、世界を開拓したいパイオニア精神を持つ人。</p> <p>(5)身につけた科学的知識や技術などの多彩な経験を、専門職業人として生かす意欲のある人。</p> |
| 情報システム学科   | <p>【入学者に関する受け入れ方針】</p> <p>これからの高度情報化社会(情報通信、電気自動車、情報家電、物流など)を支えるICT(情報通信技術; Information and Communication Technology)技術者が強く求められている。ソフトウェア、ハードウェアに精通して総合力を発揮し情報システムを構築できるICT技術者の養成を教育の理念としている。このため、本学科ではソフトウェアに重点を置いた情報システム技術(コンピュータ、ネットワーク、ソフトウェア、プログラミング、CG等)と、電子工学に重点を置いた電子情報技術(電子デバイス、電子回路、通信、デジタル情報など)を教育しており、以下の適性を持つ学生を入学試験で求めている。</p> <p>(1)情報システム学の学習に必要な基礎学力とコミュニケーション能力を有する人</p> <p>(2)コンピュータ、情報通信の分野に強い興味と関心を持つ人</p> <p>(3)電子工学に関する高度な専門知識を身につけ社会でニーズの高い電子技術者を目指したい人</p> <p>(4)好奇心が旺盛で、何事にも積極的かつ自主的に取り組む人</p> <p>(5)ものづくりに興味があり、自分の手で新しいものを創り出すことに興味のある人</p>  |

埼玉工業大学 人間社会学部

|        |   |
|--------|---|
| 情報社会学科 | <p>【入学者に関する受け入れ方針】</p> <p>情報社会学科では、幅広い教養と知識基盤社会に必要とされる知識・技術を身につけ、社会で活躍できる人材の育成を目的としています。社会の様々な分野において、自ら課題を発見し解決することを通じて変化の激しい現代社会に対応し、主体的に活動してゆこうとする人を求めています。具体的には以下のような入学者を受け入れます。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 経営, 情報, 法律, 経済等を学び, 現代社会の様々な課題に立ち向かっていきたい人</li><li>(2) コンピュータ・グラフィックスやコンピュータ・ミュージック, 映像などの技術や思想を学び, クリエーターとして表現活動をしたい人</li><li>(3) 文化, 思想, 宗教, 歴史を学び, 人間社会の普遍的な課題について追究したい人</li><li>(4) 様々な分野を横断的に学び, 社会で活用したいと考える意欲的な人</li></ul> |
| 心理学科   | <p>【入学者に関する受け入れ方針】</p> <p>本学科では、人間の心と行動を科学的に解明する教育・研究を通じて、人間の心を深く理解し、社会に貢献できる人材を養成することを目的としています。心理学は他の学問と比べ、非常に間口の広い学際的な学問です。文系と理系という枠組みにとらわれずに、客観的な視点から自分や他者の心を理解して、仕事や社会生活に生かしたい人、あるいは、心の問題を抱えた人に対するケアやカウンセリングなどの専門職を目指す人など、多様で幅広い人材を求めています。</p>  |

埼玉工業大学 大学院 工学研究科博士前期課程

|                 |   |
|-----------------|---|
| <p>システム工学専攻</p> | <p>【入学者に関する受け入れ方針】</p> <p>今日、我々の豊かな生活は、エネルギーに依存する度合いが極めて高く、特に近年知識集約的高度産業に見られるように、エネルギー生産にかかわる諸々の技術の高効率化が強く要望されている。また、工学は、人間生活を豊かにする学問でもあり、人体の健康管理にかかわるスポーツや、工学的見地から人間を支援する研究が重要になっている。さらに、システムを連携する情報処理技術の高度化、統合化に関する要請も重要になっている。</p> <p>本専攻は、このような今後の社会的要請に対応して、高効率性の追求と同時に、周囲環境及び人間への影響のフィードバックを考慮し、工学的見地からの人間支援、高度なネットワークシステムの構築などを視野に入れた柔軟で新しい科学技術の発展に貢献し得る優れた技術者、研究者を育成することを目的としている。</p> <p>このような目的に照らして、本専攻では、「エネルギー工学教育研究分野」、「人間支援システム工学教育研究分野」及び「情報工学教育研究分野」の3教育研究分野を設けて、理論的、実験的に教育研究を行う。</p> <p>以上のことから、本専攻では次のような大学院生を求めている。</p> <p>(1)工学の体系的な要素の解析と応用の分野に興味を持ち、本専攻での学習・研究を強く希望するもの</p> <p>(2)上記の学習に必要な基礎学力とコミュニケーション能力を有するもの</p> <p>(3)明確な目的意識を持って、積極的かつ自主的に研究に取り組めるもの</p> |
| <p>応用化学専攻</p>   | <p>【入学者に関する受け入れ方針】</p> <p>科学技術の進歩が著しい中で、応用化学の研究分野も大きく広がっている。特に21世紀の重要課題である、環境・エネルギー問題、バイオテクノロジー、新素材開発において、「応用化学」の果たす役割は重大である。本専攻では、このような社会のニーズに対して柔軟かつ的確に対応できる専門技術者および研究者の育成を目指している。以上の方針に基づき、本専攻では以下のような大学院生を求めている。</p> <p>(1)材料化学、環境化学、生命化学関連分野に興味を持ち、本専攻での学習・研究を強く希望する人</p> <p>(2)「実験」が好きで、技術力、実践力を大いに発揮したい人</p> <p>(3)好奇心が旺盛で、失敗を恐れず積極的にチャレンジするパイオニア精神をもつ人</p> <p>(4)身につけた科学的知識や技術などの多彩な経験を職業人として生かす意欲のある人</p> <p>(5)明確な目的意識を持って、積極的かつ自主的に研究に取り組める人</p>   |
| <p>電子工学専攻</p>   | <p>【入学者に関する受け入れ方針】</p> <p>電子工学は、現代の高性能コンピューターやインターネット社会の中心的な役割を果たしている。コンピューター・ハードウェアの更なる発展のためには、ナノテクや量子効果を利用したデバイスの開発やこれらに用いる新材料の開発が不可欠である。また、コンピューター・ネットワークには、有線・無線通信技術や信号処理技術の発展が必要である。このため、ソフトからハード、基礎から応用まで電子工学に関する幅広い知識を持つ人材が求められている。以上のことから、本専攻では次のような大学院生を求めている。</p> <p>(1)電子デバイス、情報通信、信号処理、量子物理学、材料科学等の電子・情報工学関連分野に興味を持ち、本専攻での学習・研究を強く希望するもの</p> <p>(2)上記の学習に必要な基礎学力とコミュニケーション能力を有するもの</p> <p>(3)明確な目的意識を持って、積極的かつ自主的に研究に取り組めるもの</p>  |

埼玉工業大学 大学院 工学研究科博士後期課程

|                 |   |
|-----------------|---|
| <p>システム工学専攻</p> | <p>【入学者に関する受け入れ方針】</p> <p>今日、我々の豊かな生活は、エネルギーに依存する度合いが極めて高く、特に近年知識集約的高度産業に見られるように、エネルギー生産にかかわる諸々の技術の高効率化が強く要望されている。また、工学は、人間生活を豊かにする学問でもあり、人体の健康管理にかかわるスポーツや、工学的見地から人間を支援する研究が重要になっている。さらに、システムを連携する情報処理技術の高度化、統合化に関する要請も重要になっている。</p> <p>本専攻は、このような今後の社会的要請に対応して、高効率性の追求と同時に、周囲環境及び人間への影響のフィードバックを考慮し、工学的見地からの人間支援、高度なネットワークシステムの構築などを視野に入れた柔軟で新しい科学技術の発展に貢献し得る優れた技術者、研究者を育成することを目的としている。</p> <p>このような目的に照らして、本専攻では、「エネルギー工学教育研究分野」、「人間支援システム工学教育研究分野」及び「情報工学教育研究分野」の3教育研究分野を設けて、理論的、実験的に教育研究を行う。</p> <p>以上のことから、本専攻では次のような大学院生を求めている。</p> <p>(1)工学の体系的な要素の解析と応用の分野に興味を持ち、本専攻での学習・研究を強く希望するもの</p> <p>(2)上記の学習に必要な基礎学力とコミュニケーション能力を有するもの</p> <p>(3)明確な目的意識を持って、積極的かつ自主的に研究に取り組めるもの</p> |
| <p>応用化学専攻</p>   | <p>【入学者に関する受け入れ方針】</p> <p>人間生活の基盤を支える物質は、科学技術の進歩とともにますます増加し、互いに有機的な結びつきを深めている。科学技術の進歩が著しい中で、応用化学の研究分野も大きく広がっている。特に21世紀の重要課題である、環境・エネルギー問題、バイオテクノロジー、新素材開発において、応用化学の果たす役割は重大である。そこで本専攻では、このような社会のニーズに対して柔軟かつ的確に対応できる専門技術者および研究者の育成を目指している。以上の教育方針に基づき、本専攻では以下のような大学院生を求めている。</p> <p>(1)材料化学、環境化学、生命化学関連分野に興味を持ち、本専攻での学習・研究を強く希望する人</p> <p>(2)「研究」および「実験」が好きで、技術力、実践力、創造力を大いに発揮したい人</p> <p>(3)好奇心が旺盛で、失敗を恐れず積極的にチャレンジするパイオニア精神をもつ人</p> <p>(4)身につけた科学的知識や専門技術を専門技術者・研究者として生かす意欲のある人</p> <p>(5)明確な目的意識を持って、積極的かつ自主的に研究に取り組める人</p>   |
| <p>電子工学専攻</p>   | <p>【入学者に関する受け入れ方針】</p> <p>電子工学は、現代の高性能コンピューターやインターネット社会の中心的な役割を果たし、現在も発展を続けている。本専攻は、「量子物性」、「先端材料」、「電子・情報工学」の3つの教育研究分野に分かれ、電子・情報工学全般にわたる幅広い分野およびこれらの基礎となる物理学や材料科学に関連する分野を教育研究の対象としている。これらの研究を通じた教育により、幅広く国際的に活躍できる豊かな見識と高い倫理観をもつ研究者の育成を行う。以上のことから、本専攻では次のような大学院生を求めている。</p> <p>(1)電子情報工学関連分野に興味をもち、その学習に必要な高度な学力とコミュニケーション能力を有するもの</p> <p>(2)明確な目的意識を持って、積極的かつ自主的に研究に取り組めるもの</p>   |

埼玉工業大学 大学院 人間社会研究科 修士課程

|               |   |
|---------------|---|
| <p>情報社会専攻</p> | <p>【入学者に関する受け入れ方針】</p> <p>≪情報社会システム教育研究分野≫<br/>         本教育研究分野では、情報通信技術 (ICT) の理解/活用力、外国語活用力など学部卒業程度の学力を有する人材を受け入れます。また経済、経営、法律など社会知識を有する人材を受け入れます。「教育とは生涯に渡って継続されるもの」という理念に基づいて、大学学部卒業した後において、科学・技術・社会・文化の発展に伴って再教育の必要性を感じている社会人や外国人も積極的に受け入れます。教職課程では高等学校教諭専修免許状(情報)取得を希望する人を受け入れます。</p> <p>≪デジタル・クリエイター教育研究分野≫<br/>         本教育研究分野では音響・映像・言語などのメディアを使用した創造的表現力が要求され、制作品提出を受け入れの対象にすることもできます。また近年のマルチメディア技術・クラウド技術、スマホやタブレット端末の普及増大に伴い、情報処理、インターネット・WEBの理解/活用術、並びに外国語活用力について学部卒業程度の学力も求められます。</p> <p>「教育とは生涯に渡って継続されるもの」という確信と理念に基づき、現在活動中のクリエイターや上記分野における新しいknow-howを吸収したい社会人を積極的に受け入れます。また教職課程について学部卒業時に取得した高等学校教諭一種免許状の延長線上にある高等学校教諭専修免許状(情報)を取得したい者を受け入れます。</p> |
| <p>心理学専攻</p>  | <p>【入学者に関する受け入れ方針】</p> <p>≪実験心理学教育研究分野≫<br/>         脳の働きを研究する脳科学、知覚や思考などの情報処理プロセスの解明をめざす認知科学、行動の原理を研究する行動科学という、3つの教育研究領域から構成されています。</p> <p>本教育研究分野では、実験心理学に関する高度な研究能力と実践的応用力を身につけて高度の専門的職業人や研究技術者を目指す人、大学院博士課程に進学して研究者への道を志す人、あるいは心理学関連の専門職(心理職公務員等)を希望する人など、多彩な人材を求めています。</p> <p>≪臨床心理学教育研究分野≫<br/>         臨床心理士資格を取得し臨床心理士として高度な専門的職業人を目指す人材を求めています。</p>  |

(2)-2 入学定員・入学者数・収容定員・在学者数

| 工学部      | 入学定員  | 入学者数  | 収容定員    | 在学者数    |
|----------|-------|-------|---------|---------|
| 機械工学科    | 115 人 | 118 人 | 450 人   | 487 人   |
| 生命環境化学科  | 110 人 | 79 人  | 420 人   | 476 人   |
| 情報システム学科 | 135 人 | 163 人 | 530 人   | 670 人   |
| 工学部合計    | 360 人 | 360 人 | 1,400 人 | 1,633 人 |

| 人間社会学部   | 入学定員  | 入学者数  | 収容定員  | 在学者数  |
|----------|-------|-------|-------|-------|
| 情報社会学科   | 90 人  | 69 人  | 380 人 | 321 人 |
| 心理学科     | 50 人  | 46 人  | 220 人 | 217 人 |
| 人間社会学部合計 | 140 人 | 115 人 | 600 人 | 538 人 |

| 埼玉工業大学<br>学部 | 入学定員  | 入学者数  | 収容定員    | 在学者数    |
|--------------|-------|-------|---------|---------|
| 学部合計         | 500 人 | 475 人 | 2,000 人 | 2,171 人 |

| 工学研究科<br>前期課程 | 入学定員 | 入学者数 | 収容定員 | 在学者数 |
|---------------|------|------|------|------|
| システム工学専攻      | 6 人  | 6 人  | 12 人 | 16 人 |
| 応用化学専攻        | 7 人  | 12 人 | 14 人 | 19 人 |
| 電子工学専攻        | 7 人  | 4 人  | 14 人 | 10 人 |
| 前期課程合計        | 20 人 | 22 人 | 40 人 | 45 人 |

| 工学研究科<br>後期課程 | 入学定員 | 入学者数 | 収容定員 | 在学者数 |
|---------------|------|------|------|------|
| システム工学専攻      | 2 人  | 1 人  | 6 人  | 5 人  |
| 応用化学専攻        | 2 人  | 0 人  | 6 人  | 4 人  |
| 電子工学専攻        | 2 人  | 7 人  | 6 人  | 16 人 |
| 後期課程合計        | 6 人  | 8 人  | 18 人 | 25 人 |

| 人間社会研究科<br>修士課程 | 入学定員 | 入学者数 | 収容定員 | 在学者数 |
|-----------------|------|------|------|------|
| 情報社会専攻          | 10 人 | 1 人  | 20 人 | 3 人  |
| 心理学専攻           | 15 人 | 7 人  | 30 人 | 13 人 |
| 修士課程合計          | 25 人 | 8 人  | 50 人 | 16 人 |

| 埼玉工業大学<br>大学院 | 入学定員 | 入学者数 | 収容定員  | 在学者数 |
|---------------|------|------|-------|------|
| 大学院合計         | 51 人 | 38 人 | 108 人 | 86 人 |

| 埼玉工業大学<br>合計 | 入学定員  | 入学者数  | 収容定員    | 在学者数    |
|--------------|-------|-------|---------|---------|
| 合計           | 551 人 | 513 人 | 2,108 人 | 2,257 人 |

(2)-3 卒業者数・進学者数・就職者数

| 工学部          | 卒業者数  | 進学者数 | 就職希望者数 | 就職者数  |
|--------------|-------|------|--------|-------|
| 機械工学科        | 108 人 | 4 人  | 100 人  | 96 人  |
| 生命環境化学科      | 89 人  | 11 人 | 69 人   | 65 人  |
| 情報システム学科     | 113 人 | 2 人  | 102 人  | 93 人  |
| ヒューマン・ロボット学科 | 1 人   | 0 人  | 0 人    | 0 人   |
| 工学部合計        | 311 人 | 17 人 | 271 人  | 254 人 |

| 人間社会学部   | 卒業者数  | 進学者数 | 就職希望者数 | 就職者数 |
|----------|-------|------|--------|------|
| 情報社会学科   | 82 人  | 1 人  | 69 人   | 61 人 |
| 心理学科     | 41 人  | 4 人  | 27 人   | 23 人 |
| 人間社会学部合計 | 123 人 | 5 人  | 96 人   | 84 人 |

| 埼玉工業大学<br>学部 | 卒業者数  | 進学者数 | 就職希望者数 | 就職者数  |
|--------------|-------|------|--------|-------|
| 学部合計         | 434 人 | 22 人 | 367 人  | 338 人 |

| 工学研究科<br>前期課程 | 卒業者数 | 進学者数 | 就職希望者数 | 就職者数 |
|---------------|------|------|--------|------|
| システム工学専攻      | 8 人  | 0 人  | 8 人    | 7 人  |
| 応用化学専攻        | 7 人  | 0 人  | 3 人    | 3 人  |
| 電子工学専攻        | 6 人  | 0 人  | 3 人    | 3 人  |
| 前期課程合計        | 21 人 | 0 人  | 14 人   | 13 人 |

| 工学研究科<br>後期課程 | 卒業者数 | 進学者数 | 就職希望者数 | 就職者数 |
|---------------|------|------|--------|------|
| システム工学専攻      | 0 人  | 0 人  | 0 人    | 0 人  |
| 応用化学専攻        | 6 人  | 0 人  | 4 人    | 4 人  |
| 電子工学専攻        | 0 人  | 0 人  | 0 人    | 0 人  |
| 後期課程合計        | 6 人  | 0 人  | 4 人    | 4 人  |

| 人間社会研究科<br>修士課程 | 卒業者数 | 進学者数 | 就職希望者数 | 就職者数 |
|-----------------|------|------|--------|------|
| 情報社会専攻          | 1 人  | 0 人  | 1 人    | 1 人  |
| 心理学専攻           | 5 人  | 0 人  | 4 人    | 4 人  |
| 修士課程合計          | 6 人  | 0 人  | 5 人    | 5 人  |

| 埼玉工業大学<br>大学院 | 卒業者数 | 進学者数 | 就職希望者数 | 就職者数 |
|---------------|------|------|--------|------|
| 大学院合計         | 33 人 | 0 人  | 23 人   | 22 人 |

| 埼玉工業大学<br>合計 | 卒業者数  | 進学者数 | 就職希望者数 | 就職者数  |
|--------------|-------|------|--------|-------|
| 合計           | 467 人 | 22 人 | 390 人  | 360 人 |

(2)-4 主な就職先

| 埼玉工業大学 工学部 |  |
|------------|--|
| 機械工学科      | 本田技研工業(株)、パナソニック(株)、(株)東芝、日本製紙(株)、東日本旅客鉄道(株)、(株)セブン・イレブン・ジャパン、スズキ(株)、ミネベア(株)、ショーワ(株)、東京ガス(株)、日本電産コパル(株)、澤藤電機(株)、昭和産業(株)、(株)ナカヨ、(株)トーモク、天馬(株)、(株)エフテック、藤田エンジニアリング(株)、関東グリコ株、坂本工業(株)、長谷川工業(株)、アズビルTACO(株)、軽自動車検査協会、警視庁、他 |
| 生命環境化学科    | 電気化学工業(株)、高信化学(株)、(株)フコク、東亜ディーケーケー(株)、日本瓦斯(株)、(株)ヤマト、(株)ルネサスイーストン、大成ラミック(株)、アルバック成膜(株)、クミ化成(株)、興亜エレクトロニクス(株)、(株)三谷バルブ、(株)イースタン、(株)サイサン、長野計器(株)、エヌケイエス(株)、(株)LIXILビバ、警視庁、深谷市消防本部、他                                      |
| 情報システム学科   | トヨタ自動車(株)、富士ソフト(株)、東京ガス(株)、トッパン・フォームズ(株)、(株)ショーワ、(株)セブン・イレブン・ジャパン、(株)ナカヨ、(株)DTS、日信工業(株)、日本電産コパル(株)、(株)ヤマト、ティ・エス・テック(株)、(株)フコク、(株)東計電算、UTホールディングス(株)、森尾電機(株)、パシフィックシステム(株)、キューブシステム(株)、ジェコー(株)、他                        |

| 埼玉工業大学 人間社会学部 |   |
|---------------|---|
| 情報社会学科        | ミズノスポーツサービス(株)、ダンロップタイヤ関東(株)、住友生命保険相互会社、関東西武運輸(株)、電気化学工業(株)、佐川急便(株)、ヤマト運輸(株)、日本郵政(株)、TIS(株)、住友林業(株)、(株)カワチ薬品、(株)ベルク、(株)くすりのアオキ、日本瓦斯(株)、(株)レオパレス21、(株)サンドラッグ、(株)コメリ、(株)ガリバーインターナショナル、(株)NTT-ME、他 |
| 心理学科          | 総合警備保障(株)、(株)くらコーポレーション、西尾レントオール(株)、(株)サンドラッグ、トシン・グループ(株)、(株)ベイシア、(株)ベルク、(株)ドンキホーテ、セントラル警備保障(株)、ニッポンレンタカーサービス(株)、関東菱油(株)、社会福祉法人児童養護施設「愛泉寮」、埼玉県警、他   |

| 埼玉工業大学 大学院       |  |
|------------------|--|
| 工学研究科<br>人間社会研究科 | バイオニクス機器(株)、金子農機(株)、(株)ケーヨー、(株)サカエ、(株)シバサキ製作所、新日本コンピュータマネジメント(株)、日本電産コパル(株)、日本アイ・エス・ケイ(株)、食品産業技術総合研究所、大塚ポリテック(株)、他 |